

平成30年度 認知症地域支援推進員 活動報告書 (寝屋川市)

I 認知症への理解を深めるための普及・啓発

①認知症サポーター養成講座

一般市民や企業・学校等において、認知症サポーター養成講座を実施する

H30年度講座開催回数 30回、サポーター人数 967人

②キャラバンメイト連絡会

キャラバンメイトが集い、活動状況報告や認知症に関する情報交換、認知症サポーター養成講座の練習などを行う

H30年度連絡会開催回数 5回

③認知症簡易チェックサイト

パソコン・スマートフォン等から簡単にアクセスできる認知症チェックサイトの設置

「これって認知症？」(家族・介護者向け)：アクセス数 7,681件

「私も認知症？」(本人向け)：アクセス数 7,643件

④「気づきのチェック」配布

昨年の認知症初期集中支援チーム検討委員会で作成したパンフレットの配布

⑤寝屋川認知症連携カンファレンス

寝屋川市内の医療機関や地域包括支援センター等のスタッフ対象の講演会にて、「困ったBPSDの対応について」のテーマで事例提供

H30年9月22日開催

II 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の連携

①認知症初期集中支援チーム

認知症の疑いがある高齢者等に早期に集中的にアプローチし、必要な医療や介護、生活支援等を導入することで、住みなれた地域での生活をサポートする

介入件数 35件/相談件数 21件 (H31年3月31日現在)

②認知症初期集中支援チーム検討委員会

認知症支援に関わる関係機関等と認知症初期集中支援チームの実績報告や課題検討を行う

H31年2月13日「認知症の正しい知識を広く市民に周知・啓発する方法」

③「市内の認知症診療または相談ができる医療機関」

前年度のアンケート結果に基づき、市のHPへ掲載

III 若年性認知症の人やその家族への支援

なし

IV 認知症の人の介護者への支援

①介護マーク

認知症の高齢者等を介護する家族に対し、介護中であることを周囲にさりげなく知らせる「介護マーク」の配布

H30年度交付件数 9件

V 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり

①認知症予防教室

65歳以上の市民を対象に、認知機能の低下を防ぐ有酸素運動や料理等の教室、また医師等を講師とした認知症の早期発見・早期対応等を含めた予防講座、絵本の読み聞かせ講座の開催
H30年度予防講座 年間7回

VI 会議や研修等の実施及び参画

①事例検討会

地域包括支援センター職員やケアマネ等、認知症に関わる支援者を対象に、認知症初期集中支援チームで扱ったケースの事例検討を行う

H30年11月14日開催 55名参加



②認知症カフェ情報交換会

市内の認知症カフェおよび市民が通う近隣市の認知症カフェのスタッフによる情報交換等を行う

H31年3月18日開催 5機関が参加

